



千川中 学校だより 5月号

令和8年5月1日 発行

豊島区立千川中学校

豊島区千早2-39-16 学び舎ぴいす

TEL 03-5995-6150

確かな力を育てる

校長 岡泉 美和子



木々の緑が日差しに輝く季節を迎えています。四季がある日本では、特に季節の変わり目を様々な場面で感じることができます。5月2日(土)は、暦の上では「八十八夜」、古くから新茶の芽を摘む時期、種まきや田植えの準備を行う時期とされてきました。丁度この頃から霜が降りなくなり、天候も安定することから、夏の作業に向けての準備を始める目安になっていました。また、5月5日(火)は「立夏」、近頃

では、日によっては気温も高くなり、少しずつ夏へと移り変わっていく時期です。

新学年の学校生活が始まってひと月あまりが過ぎました。4月は環境が変わり、いつもより不安を感じる時です。少しずつ心も体も慣れてきたでしょうか。今は「できる」ことよりも、「できるように続ける」ことが大切です。続けていくうちに、いつの間にか当たり前のこととして確かな力が自然と身に付いていきます。たとえば、一日のスタートは、朝の生活から始まります。「早寝・早起き・朝ご飯」とよく言われます。起床から登校するまでの時間を毎日規則正しく過ごすことで生まれる時間の余裕は、心のゆとりにつながります。また、学習活動では身に付けてほしい学習のねらいがあります。教科担任の先生から、この1時間の授業の中で、何を学び、何を理解しなければならないかが伝えられます。そのことをしっかりと意識し、課題に取り組むことにより、50分という授業時間はとても有意義な学びの時間になっていきます。「後でやろう」ではなく、「今、学ぶ」ことが、確かな力を定着させる近道です。

4月25日(土)には、委員会認証式が行われました。学校生活が充実したものになるように、生徒会本部と前期専門委員が組織的な活動を行っていきます。自分たちで考え、自分たちでより良くしていこうとする大変意義の大きい活動です。学年・学級をこえて学べる貴重な機会です。生徒全員が一員です。協力する姿勢を持って千川中をより良くしていきましょう。入学・進級という節目にあたり、新しいことに向かって頑張ろうという、生徒のみなさんの新鮮な気持ちや意気込みが伝わってきます。今の気持ちを大切に、目標にしっかり向き合って取り組んでいきましょう。ひとつひとつ積み上げていくこと、うまくできないことでも、あきらめずに根気強く取り組んでいくことが大切です。

2年生は、5月1日(金)芸術鑑賞教室(豊島区立芸術文化劇場)が開催され、5月26日(火)には、音楽鑑賞教室(東京芸術劇場)を予定しています。豊かな体験を通して、文化や芸術に親しむ機会となります。そして5月30日(土)には、全校行事の運動会が行われます。学年で、学級で力を合わせ、助け合いながら、一人ひとりが成長できるすばらしい運動会を創り上げていきましょう。

季節が移りゆく中で、学校生活も軌道に乗り始めます。部活動も新入部員を迎えての練習や活動が行われていきます。目標に向かう方法やそこに向かう歩みのペースは、一人ひとり違います。自分のペースを大切にするとともに相手を尊重しながら一步一步確実に進んでいきましょう。

4月の千川中学校



4月7日に令和8年度の入学式が挙行されました。
これから始まる中学校生活へのワクワクする気持ちが
伝わってくるくらい、元気な笑顔が印象的な新入生。
これからの学校生活が楽しみです♪

生徒会認証式で、生徒会役員が校長先生から認証を受け、
認証状を授与されました。

専門委員長は生徒会長から認証状を授与されました。

朝礼の短い時間でしたが、ピリッと引き締まった雰囲気、
これからの活躍に期待がもてる素敵な時間でした。



防災ジュニアスタッフ訓練では、高松出張所および、地域の消
防団のみなさまがいらっしやって、D級ポンプの操作をご指導い
ただきました。

昨年度までの経験を活かし、テキパキと訓練をしていました。



整列からビシッと！

今年の千川中生の意気込みを感じます。



授業も徐々に本格的になります。
算数から数学にかわり、1年生の

